注）1．セグメントの区分方法は、診療事業を行う附属病院と教育事業を行う附属学校、教育・研究事業を行うその他に区分しております。
2．セグメント情報における財務収益の法人共通については、預金利息、有価証券利息、為替差益を計上しております。
3．セグメント情報における帰属資産の法人共通については、現金及び預金、投資有価証券、有価証券を計上しております。
4．目的積立金の取り崩しを財源とする費用は以下のとおりであります。

（単位：千円）

区　分	医学部・歯学部附属病院	教育学部附属学校	その他	小計	法人共通	合計
教育研究環境整備積立金の取り崩しを財源とする費用	226,235	—	—	226,235	—	226,235

5．各セグメントにおける減価償却費、損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外利息費用相当額、損益外除売却差額相当額、引当外賞与増加見積額、引当外退職給付増加見積額は以下のとおりであります。

（単位：千円）

区　分	医学部・歯学部附属病院	教育学部附属学校	その他	小計	法人共通	合計
減価償却費	2,823,457	8,460	1,252,795	4,084,713	—	4,084,713
損益外減価償却相当額	46,325	110,575	1,966,590	2,123,491	—	2,123,491
損益外利息費用相当額	—	—	706	706	—	706
損益外除売却差額相当額	1,548	—	51,908	53,457	—	53,457
引当外賞与増加見積額	4,541	△ 321	90,622	94,841	—	94,841
引当外退職給付増加見積額	△ 146,821	8,376	△ 904,442	△ 1,042,887	—	△ 1,042,887

6．附属病院において、借入金の元金償還額から借入金により取得した資産の減価償却費を差し引いた金額は、△246,880千円であります。
7．附属病院において法人設立時に国から承継され、資産見返勘定を立てて会計処理を行っている診療機器に係る当該事業年度の資産見返勘定戻入額は、529千円であります。

⑳　寄附金の明細

区　分	当期受入額	件　数	摘　要	
	（千円）	（件）	現物寄附受入額（千円）	（件）
医学部・歯学部附属病院	165,844	149	17,430	32
教育学部附属学校	7,221	9	—	—
その他	2,214,793	5,272	1,017,630	3,828
小計	2,387,859	5,430	1,035,060	3,860
法人共通	—	—	—	—
合計	2,387,859	5,430	1,035,060	3,860

㉑　受託研究の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
医学部・歯学部附属病院	43,579	161,483	90,991	114,071
教育学部附属学校	—	—	—	—
その他	42,373	450,946	468,288	25,031
小計	85,952	612,429	559,279	139,102
法人共通	—	—	—	—
合計	85,952	612,429	559,279	139,102

㉒　共同研究の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
医学部・歯学部附属病院	—	2,338	1,614	723
教育学部附属学校	—	—	—	—
その他	22,474	153,016	149,379	26,111
小計	22,474	155,354	150,994	26,834
法人共通	—	—	—	—
合計	22,474	155,354	150,994	26,834